

おらほの自治会 甚兵工川原自治会（十和田毛馬内）



東屋で談笑する方々

甚兵工川原自治会は鹿角市の最北西部に位置し、自治会内には環境衛生センターがあります。環境衛生センターのそばにある広場は、自治会で草刈りを年4回行っています。長年にわたり草刈りを続けてきたことで、今では立派な芝生のようになり、パークゴルフの練習に集落外からも多くの人々が訪れています。昔は、この広場で野球や自治会運動会を開催していました。近年では自治会の世帯数減少と少子高齢化により

この活動は途絶えてしまいました。このような状況から、自治会を活性化しようと集落支援員活動事業と市の補助事業を活用し、この広場に気軽に集まって交流できるよう東屋を設置したほか、桜の木の剪定を行うなどして交流の拠点として整備しました。毎月開催している生き生きサロンの参加者が東屋で談笑している姿を見かけるようになり、活気が戻ったように感じます。また、来年には剪定した桜が見えたえのある桜並木になりますので、ぜひ集落外の方にも足を運んでいただき交流していただければと思います。

自治会の運営には住んでいる人たちが同じ想いを持つことが大切だと考えています。誰もが協力し合い、まとまりのある自治会を目指して今後も活動を続けていきたいと思います。



甚兵工川原自治会
会長

下川原 永治さん
Eiji Shimokawara

甚兵工川原自治会
29世帯
約80人



市民共働課
共働推進班
☎ 30-0202

住民が一丸となって活動する自治会

Szia! from Sopron

(ショプロンからこんにちは！)

皆さんこんにちは。ハンガリーでは最近良い天気が続いき、とても乾燥しています。今、cetszegeという高校卒業試験が行われています。新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、筆記のみの実施です。ハンガリーでは、新型コロナウイルスの感染者数の増加が落ちついてきており、ショプロンを含む地方では、制限緩和が少しずつ始まっています。

現在、日本語教室はZoomやSkype、LINEなどのアプリを使い、希望者を対象にビデオ通話でレッスンをしています。趣味で日本語を勉強している生徒がほとんどなので、参加は強制せずに、興味がありそうな生徒に声を掛けて実施しています。数人の生徒から、日本語の日記や作文、漢字の練習、教科書の課題のチェックなどを頼まれて行っています。

生徒のなかには、この状況でもたまに家に呼んでくださり、日本語のレッスンをしたり、ランチをいただいたりなど、気にかけてくれる方もおり、大変助かっています。



ランチにパスタを作りました

す。まるでハンガリーのお母さんのような存在の生徒です。

新型コロナウイルス感染症の影響により、鎖国中のハンガリーでの1人暮らしは、寂しくなることももちろんありますが、テレビ通話でのレッスンや心優しい生徒、市役所のサポートのおかげで何とか楽しく過ごせています。週末は中東欧の日本語の先生方とZoom（オンライン会議用アプリ）で話し、オンライン授業での教え方や役立つアプリなどの情報交換をしています。大変なご時世ですが、周りの親切な方々とオンライン環境のおかげで何とか乗り切れています！

日本語指導員現地レポート
第10代日本語指導員 堀川さゆみさん

秋田市出身。大学時代に留学経験があり、帰国後もホームステイの受け入れや、多くの異文化交流プログラムに参加するなど、豊富な国際交流経験を活かし渡航。



ブログ公開中 <http://termeszetszereto.blogspot.com/> ぜひご覧ください。



◇所在地 花輪字新川原48-7
◇設立 平成3年
◇代表者 鈴木 国芳
◇連絡先 ☎30-2212

会社概要

平成3年に設立し、来年で30周年を迎えます。自動車などの半導体計測機器製造から始まり、板金の設計・加工・塗装・組立と一連の作業を自社で行っています。また、遺影写真の製作などの写真加工業務や介護施設の運営など、さまざまな業種に視野を広げ業務にあたっています。何事にも挑戦することが強みであり、モチベーションとなっています。

代表から

代表取締役 鈴木 国芳さん

日々挑戦を続ける中、現在、新たに始めたのがエコボトルの販売です。6時間の保温・保冷、さらに炭酸も入れられるという優れものです。雑誌に掲載され、大手自動車会社や大型雑貨店などから契約をいただいています。皆さんもぜひ一本。

鹿角から全国へ発信する可能性は無限大です。何事にも挑戦を続けるわが社です。

魅力あふれる地元企業を紹介
鹿角の企業いいね！
有限会社リンテック



代表取締役
鈴木 国芳さん

ウチの会社のここがスゴイ！

中西 代志子さん



口が小さく飲みやすい。みんながエコしましょう。エコボトルをリンテックから全国に。

世界遺産登録に向けて

大湯ストーンサークル館 ☎ 37-3822

大湯環状列石をPRする取り組み

大湯環状列石における遺跡の公開にあたっては、石の遺跡そのものを生かし、発掘されたままのものを展示しています。

また、遺跡周辺については、縄文時代の雰囲気を感じられるように、周辺の建物をもとに復元を行ったほか、展示にあたっては「現代のもの」を極力置かないようにしています。このため、遺跡周辺には解説板なども設置していません。

遺跡のガイダンス施設である大湯ストーンサークル館では、遺跡の歴史的な背景や出土品、発掘の様子などの展示を行っています。さらに大湯SCの会の史跡ガイドによる遺跡・展示の案内も行っていますので、ご利用ください。

大湯環状列石の最新情報は市ホームページの大湯ストーンサークル館のページのほか、ツイッターでも発信しています。

ツイッター (@oyusc_jomon) では、遺跡の日常の風景や日々のできごとなどを随時発信しています。

こちらからご覧ください。

https://twitter.com/oyusc_jomon/



環状列石と桜

世界遺産

大湯環状列石

世界遺産登録に向けた取り組み

